

審判上の確認】

審判委員長・事務局

1. 競技規則

- (1) 平成30年度・公益財団法人日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。
- (2) 各セットとも、リードしているチームの得点が13点（U-12は11点）に達した時点で、給水のためのテクニカルタイムアウト（以下、給水タイム）を30秒採用します。
選手の健康と安全に十分配慮し、選手が速やかに給水できるようにしてください。
なお、給水タイムは、タイムアウトや選手交代（以下、正規の中断）の要求、リベロ同士の交代よりも優先されます。正規の中断や、リベロ同士の交代を行う場合は、給水タイム後に行ってください。
- (3) 給水タイムは給水および汗拭きを目的としているため、給水タイム中は次の点に注意してください。
プレーヤーウォームアップエリアにおいて給水してください。
給水タイム中、チームスタッフは、ベンチに着席しててください。作戦など指示はしないでください。
ただし、マネージャーが選手の場合には、給水などの補助のため、ウォームアップエリアに行くことは許可します。
- (4) コート・ワイピングは、コート内の競技者が行うことを原則とします。試合中、競技者は小さなタオルを身につけて、汗でぬれた場合はコート内の競技者で拭いてください。ただし、審判の指示により、ベンチの競技者モップを使用することがあります。

2. ユニフォーム

- (1) ユニフォームは配色やデザインが統一されていなければいけません。(リベロプレーヤーを除く)
- (2) リベロプレーヤーは、他の競技者とははっきりと区別ができる対照的な色のユニフォームを着用してください。
(左右対称・上下対称ではなく、はっきりと区別ができること)
- (3) 競技者番号は、シャツ胸部(中央)高さ15 cm以上、シャツ背部(中央)高さ20 cm以上、(小学生は胸部10 cm以上、背部15 cm以上)いずれも字幅は2 cm以上で、使用する番号は、1～20番が望ましい。また、チームキャプテンは、胸部のナンバー下に長さ8 cm、幅2 cmのマークを、ユニフォームと異なった色で付けなければいけません。(テーピングなど剥がれやすいものは不可)
- (4) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはいけません。ただし、プレーの動作によって、ユニフォームの下から見えてしまうことは、故意に見せるものでない限り、制限されません。

3. ベンチスタッフの服装

- (1) チームスタッフの服装は、チームで統一された服装にしてください。Tシャツ、短パン、ハーフパンツでのベンチ入りは許可しません。（ただし、大会幹旋によるTシャツの着用については認めます。）
- (2) 部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー章は、必ず左胸部に着用してください。
- (3) 指導者による主審等の審判時の服装についても、ベンチでの服装に準じます。

4. 不法な行為について

- (1) 同一人による同一セットまたは同一試合での繰り返しは、累進的な制裁を受ける。
- ①「非スポーツマン的行為」および「不作法な行為」については、そのプレイヤーおよびチーム役員個人に対し、試合全体を通して罰則が与えられる。
- 原則として次の手順を踏むが、行為の内容によっては最初からレッドカードも有り得る。
- (例) 警告 ステージ1：口頭での警告 警告 ステージ2：イエローカードでの警告
- ペナルティ：レッドカードを示し、相手に1点を与える。
- 退場：イエロー・レッドカードを同時に示す（そのセット終了までベナルティ・エリアに座る）
- 失格：イエロー、レッドカードを別々に示す（競技コントロールエリアから退去する）
- ②「攻撃的行為」については、1回目で失格とする。

5. その他

日本バレーボール協会のコンプライアンス規定に従い、暴力、体罰、審判への苦情など、無きよう、各自、各チームで話し合い、御協力頂きます様宜しく御願いたします。

